PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

06-046177

(43)Date of publication of application: 18.02.1994

(51)Int.CI.

H04N 1/00

(21)Application number: 04-194361

(71)Applicant: RICOH CO LTD

(22)Date of filing:

992 (72)Inventor

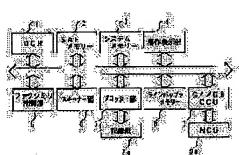
(72)Inventor: SATO KAZUHIRO

(54) FACSIMILE EQUIPMENT

(57)Abstract:

PURPOSE: To appropriately judge the situation of a device, and to improve an operability by checking the maximum width of a received original and that of a recording sheet, and communicating a necessary recording sheet size to an operator.

CONSTITUTION: The entire memory-received originals are stored in an SAF memory 2. A facsimile control part 5 checks the validity of the original output. The presence or absence, and sheet size of a recording sheet 7a under the monitor of a plotter part 7, and the sheet size of the original in the memory 2 are checked as check items. First of all, the control part 5 reads the maximum sheet size of the plotter part 7, and reads the maximum original size of the received original. Next, the both sheet sizes are compared, and when the page size of the received original is equal to or smaller than the recording sheet size, the normal output is started, and when it is larger, the maximum original size of the received original is communicated to an operation display part 4. The maximum original size is displayed at a liquid crystal at the display part 4, communicated to the operator, and the operator is allowed to know that the output is invalid due to the mismatching of the recording sheet size.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

25.06.1999

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

17.07.2001

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

) (11)特許出願公開番号

特開平6-46177

(43) 公明日 平成6年(1994) 2月18日

近

(51) Int. C1. 6		難別記号	广内整理番号	н н	技術表示伽
H 0 4 N	1/00	U	C 7046-5C		

帯位請求 未請氷 請氷項の数3

(全7頁)

(2) 出顧告号 特爾平4-194361 (22) 出顧日 平成4年(1992) 7月22日 東京部大田区中馬达1丁目3番6号 東京部大田区中馬达1丁目3番6号 株式会社リコー 東京都大田区中馬达1丁目3番6号 株式会社リコー内 (74) 代理人 弁理士 有我 軍一郎

(54) 【発明の名称】ファクシミリ装置

57) [夏松]

(目的) 本売別は、ファクシミリ塩間に関し、受信原 関の位大原協動と記録紙の投大原路艦をチェックして、 必要な配録紙サイズをオペレータ等に通知することにより、装置の状況を的確に判断することができ、 機作性を向上ませることができるファクシミリ塩間を提供することを目的とする。 【構成】 送信原為及び受信原為の画情報を着付する画的機器和メモリー右するファクンミリ接四において、蘇松西にている及大の様サイズを独加する様サイズを知可をし、被画信報器和メモリー内の及大原的サイズを知可多原のサイズを特別する解入を目、接2つの様サイズを原始サイズを比較する様人原籍サイズ比較は表現を表示が開発する様人原籍サイズ比較は表現を表示する表示非段とを有するように構成す

DCR [SAF] - 1450 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 | 180 |

【特許部状の範囲】

[請求項1] 送信原稿及び受信原稿の画的報告者的する 画信報器位メモリーイするファクシミリ技配において、 被投配にセットされている最大の紙サイズを協知する紙 サイズを協知する。 後画符報者相メモリー内の最大原籍 サイズを検知する原籍サイズ検知事段と、 號2つの紙サ イズと原始サイズを比較する紙/原類サイズ比較手段 と、 談比較結束を表示する表示手段とを持することを特 数とするファクシミリ装配。 「翻求項2]SAF原稿を出力するSAF原稿出力手段 と、出力中の原稿サイズを表示する原稿サイズ投示手段 と、むき込み中の紙サイズを表示する解サイズ投示手段 と、むき込み中の紙サイズを表示する様かイズ投示手段 「部氷項3」装置にセットされている金工の紙サイズを、 砂凶する紙サイズ砂凶手段と、画街電路指分キリー内の 会工の原稿サイズを砂凶する原格サイズ砂知手段と、鍼 2つの紙サイズと原格サイズを比較する紙/原柱サイズ 比較手段とを有することを特徴とする語が項1配機のファケシミリ装配。

[発明の詳細な説明]

[0001]

[産業上の利用分野] 本発明は、ファクシミリ装階に係り、詳しくは、画桁報を搭載するためのSAFメモリーを装備したファクシミリ装置等に適用することができ、特に、システムの状況を的確に利用者に適知することができるファクシミリ装置に関する。

[0002]

(従来の技術) 従来のファクシミリ装配については、例 えば特別項63-20068号公権で報告されたもの があり、ここでは、受債面債報ファクシミリ装配に立っ トされている記録板サイズを超える原始幅での送信を許 おする送信許等手段と、記録板サイズを超える原稿を おする送信許等手段と、記録板サインを超える原稿を 存立るとの指数で支援した時に、記録板交換を操作者に 整合する管格手段と、記録板が交換された時に、記録を 行なわせる記録値頭手段とを有してなるように構成した ため、記録低サイズを越える原稿値で受信した時に、記録を 行なわせる記録値頭手段とを有してなるように構成した ため、記録低サイズを越える原稿値で受信した時に、記録を はな数を操作者に警告し、記録紙が交換された時に記 録することにより、送信の第の大きさよりも小さい状態 を受信しても、その受信後に等係で記録することができ

[0003]また、別の従来のファクシミリ装置では、 例えば特別平1-15572号公報で報告されたもの があり、こでは、送伯代ファクシミリ装配より応答さ れた受信部縁杯幅と送信原発細とによづき縮小処理され た送信原的の都小車を表示する都小率表示手段と、縮小 キを表す声研の都小車を表示する都小率表示手段と、縮小 等を表す声がを発展が上に展開して送信する都小 等と表すを表してなるように構成したため、送信先

8

特開平6-46177

採掘とに基づき略小処理された送信原料の略小単を表示し、その略小単を投す画 データを送信原格上に展開して送信し、送信側のオペレータに適知することにより、箱小送信に関するトラブル り回避を図ることができるという利点を有する。

[0004]ところで、近年のファクシミリ券型では、 画情報を着打するためのうAFメモリーを装備したもの が多く利用されている。このファグシミリ装置に投稿されている。このファグシミリ装置に投稿されてもの れたとAFメモリーは、3倍原質を着積したり、受信時 行メモリーとして使用したり、現長を信のように移転 の原稿をメモリーに受信、たりする時等に使用されてい

[0000]

(発明が解決しようとす:5課題)しかしながら、上記したようなSAFメモリー/整備された従来のファクシミリ装配では、一旦SAF:モリーに抵サイズを受信したのにも拘むらず、この受任した推サイズと記録する低サイズが一致しなければ出いすることができなかった。例えば、受信中はB4の記銭板が存在し、受信原はもB4の超が存在したなくなった時、その受信の協は出力されないし、オベレータも他のカセットに低が存在するのに出かされないしない原及を移足に後知することはできなかった。

[0006]をこで、本列明は、安伯原政の設大原政権 と記録板の最大原路幅をテェックして、必要な記録框サイズをオペレータ等に通失するにより、按因の状況を的 確に判断することができ、操作性を向上させることができるファクシミリ按照を指することができ

[0007]

30

する原始サイズ投示年段と、沿き込み中の低サイズを投示する相サイズ投示手段とを有することを特徴とするものである。請求知る記載の発明では、装置にセットされている全ての紙サイズを検知する低サイズを協加する原偽サイズを協加手段と、イス核が手段と、銭2つの低サイズを協加する原偽サイズをは終する低が原稿サイズを検索手を表が原稿サイズをは終する低が原稿サイズと解答とする私が原稿サイズと概率要とを有することを特徴とするものである。

[6000]

特開平6-46177

3

[作用] 請求項1記載の発明では、装置にセットされて いる最大の低サイズを検知する低サイズ検知手段と、S AFメモリー内の位大原偽サイズを砂知する原稿サイズ る紙/原稿サイズ比較手段と、この比較結果を表示する **数示手段とを有してなるように構成したため、受信原稿** の位大原格価と記録紙の位大原格個をチェックして、必 要な記録紙サイズをオペレータ等に適知することができ **校知手段と、この2つの紙サイズと原稿サイズを比較す** る。従って、牧団の状況を的盛に判断することができ、

[0010] 請求項2配載の発明では、SAF原稿を出 力するSAF原協出力手段と、出力中の原稿サイズを表 示する原稿サイズ表示手段と、哲き込み中の紙サイズを 表示する紙サイズ表示手段とを有してなるように構成し たため、受信原稿の出力中のページサイズと、その受信 ができる。従って、装留の状況を的確に判断することが 原数を記録する紙サイズをオペレータ等に通知すること でき、操作性を向上させることができる。 操作性を向上させることができる。

[0011] 請求項3記載の発明では、装置にセットさ と、SAFメモリー内の全ての原稿サイズを検知する原 協サイズ検知手段と、この2つの紙サイズと原稿サイズ を比較する低/原稿サイズ比較手段とを有してなるよう に構成したため、各ファイル単位でそのファイルの全ペ ージの原稿サイズと記録するサイズが一致しない時、そ る。従って、統一のとれた記録紙への印字を行うことが れている全ての低サイズを倹知する紙サイズ検知手段 のファイルの出力を一致するまで禁止することができ

[0012]

30 9 [収施例]以下、本発明を図面に払づいて説明する。図 1は本発明の各実施例に関したファクシミリ装置の基本 構成を示すプロック図である。図1において、画情報を 圧縮再生する画情報圧縮再生装置 (DCR) であり、2 は送信原格と受信原稿の画情報を搭指する画情報審視メ モリーであるSAFメモリーであり、3 はシステム管理 データを格納するシステムメモリーである。次いで、4 は被品表示部を有する操作表示部であり、5はファクシ ミリ全体を制御するファクシミリ制御部であり、6は画 8 はデータ転送用ラインバッファメモリーであり、9 は 適信制御牧函 (G4/G3CCU) であり、9 a は頼制 情報説み取り装置スキャナー部であり、7は記録プロッ ター部であり、7 a は記録紙ユニットである。そして、 **御数昭 (NCU) である。**

20 の行転、梳サイズとSAFメモリー2の原稿の梳サイズ (災艦例1) 本災艦倒では、殴1に示す構成のファクシ ミリ装置を用いる。まず、メモリー受信された原稿の出 アクシミリ制御部5で出力可能かをチェックする。チェ ックする項目はプロッター邸7の監視による記録紙7a 力を例示して説明する。メモリー受信された原稿は全て SAFメモリー2に落積される。この原稿の出力は、フ

す。次に、この両方の紙サイズを比較し、メモリー受信 とのチェックを行う。まず、ファクシミリ制御部5はブ ロッター部1の位大紙サイズを説み出した後、メモリー 受信された原稿の全ページの最大原稿サイズを読み出

原格のページサイズが記録紙サイズと等しいか、または **小さければ通常通りの出力を開始する。メモリー受信原** 質のページサイズが記録紙サイズよりも大きければその メモリー受信原稿の最大原稿サイズを操作表示部4へ通 て出力できないことを促す。液晶表示部への出力例を図 2に示す。ここでは表示によってオペレータ等に通知し たが、セットされている記録紙に同様のメッセージを印 知する。操作表示部4では、最大原稿サイズを被品上に 表示し、オペレータ等に通知・記録紙サイズが合わなく **字してプロッター部7に出力しても構わない。**

[0013] 次に、本実施例のファクシミリ装置におけ る動作フローを図3のフローチャートを用いて説明す

し、有る場合はP2 へ進み、一方無い場合はそのまま動 作を終了するか、あるいはP。へ進みメモリー受信原稿 を出力して動作を終了する。 P2 では、全ページの最大 ズを破棄した後、P。へ進む。P。では、ページサイズ イズが抵サイズ以下の時はP。へ進んでメモリー受信原 る。まず、P, の如くメモリー原稿が有るか否かを判定 が抵サイズよりも大きい時はP。へ進み、一方ページサ 箱を出力して動作を終了する。P。では、最大原稿幅メ ッセージを投示し、そして、 P。 へ進み、メモリー受信 原稿幅を検索してP。へ進み、記録粧サイズの最大サイ 版稿を出力して動作を終了する。

ಜ

大原的幅と記録紙の最大原稿幅をチェックじ、受信原稿 【0014】このように、本実施例では、受信原稿の最 を出力できないことをオペレータに通知することにより 装団の状況を的値に判断することができる。

ミリ装置を用いる。ファクシミリ制御部5の判断に払づ いて、メモリー受信原質の出力を開始したならばSAF メモリー2からその出力ページの原稿サイズを説み出し た後、そのページの内容を記録する記録低サイズをプロ ッター部7から競み出す。次に、その両方のサイズを投 作表示部4へ通知する。操作表示部4では、2つの低サ イズを液晶上に表示する。液晶表示部への出力例を図2 に示す。この例ではA4サイズの受信原稿をB4の記録 (実施例2) 本実施例では、図1に示す構成のファクシ 低に印字した例である。

る。まず、P.1.の如く、メモリー原稿が行るか否かを判 定し、有る場合はPisへ進み、一方無い場合は矢印の如 く動作を終了する。 P.12では、出力ページの原稿サイズ を説み出してPisへ進み、出力ページの原稿サイズを表 示し、P 14へ進み、出力ページの記録紙サイズを読み出 【0015】次に、本実施例のファクシミリ装置におけ る。そして、P」。へ進み、メモリー受信原稿を出力して る動作フローを図4のフローチャートを用いて説明す してPisへ進み、出力ページの記録紙サイズを表示す

P 17へ進み、次のページが有るか否かを判定し、有る場 合は再度 P12へ戻り同じ動作を繰り返し、一方無い場合 は、助作を終了する。 【0016】このように、本実施例では、受信原稿の出 **力中のページサイズカトの政信原籍の記録する概サイズ** をオペレータ等に通知することができる。

ミリ装置を用いる。実施例1でも説明したように、受信 原稿サイズと記録紙サイズは同一サイズでなくても記録 る。そこで本次施例では、ファクシミリ制御部5で出力 可能をチェックする時にメモリー受債の全ページの使用 ページサイズを餃案する。例えばA4で3枚、B4で2 記録紙の金紙サイズの検索を行う。この両方の紙サイズ が一致してファクシミリ制御部5ではメモリー受信の出 (実施例3) 本災施例では、図1に示す構成のファクシ 枚の受信原稿があればA4、B4有りとなる。そして、 低サイズの方が大きければ出力を開始することができ 力を開始する。

【0017】次に、本実施例のファクシミリ装置におけ る。まず、P2,の如く、メモリー原稿が有るか否かを判 定し、有る場合はP22へ進み、一方無い場合はそのまま 助作を終了する。 P 22では、金ページの原稿幅を検察し P2aで進み、ページサイズと紙サイズが等しいか否かを 判定し、等しい場合はPasへ進み、メモリー受倡原稿を てP23へ進み、全記録紙のサイズを検索する。そして、 出力して動作を終了させる。一方、等しく無い場合は、 る動作フローを図5のフローチャートを用いて説明す 矢印の如くそのまま動作を終了する。 [0018] このように、本災施例では、各ファイル単 位でそのファイルの全ページの原稿サイズと記録する柢 サイズが一致しない時、そのファイルの出力を一致する まで禁止することができるため、統一のとれた記録紙へ の印字を行うことができる。次に、実施例1から実施例 3で使用されるシステムメモリーの構成例を図6を用い て説明する。メモリー受信された原稿は、ファイル管理 ブロックとページ管理ブロックからなる。 この2つのブ ロックはシステムメモリー3で作成される。ファイル管 型プロックには送信依頼先の名称 (RTIXはCS

ージの管理プロックを指すポインター、受信ページの原 粒モード(粧サイズ、椒を取、圧焔モード)と波際の画 **-がセットされる。このポインターから超次安信ベージ** を説み出すことができる ページ管理ブロックには次ペ ンターの先は画情報とし CSAFメモリー2に岱き込ま れる。なお、ここでは、ページ管理プロックの紙サイズ **哲報を指す画位報ポインターがセットされる。このポイ** に注目したものである。

特開平6-46177

3

【発明の効果】本発明によれば、受信原稿の最大原稿幅 と記録紙の最大原稿幅を・Fェックして、必要な記録紙サ **イズをオペレータ砕に通言するにとにより、数倒の状況** を的職に判断することができ、操作性を向上させること ができるという効果があら。 [0019] 2

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の各災施(机に則したファクシミリ装配の 基本構成を示すプロック11である。

【図3】本発明の実施例、に則した動作フローを示すフ 【図2】液晶表示部への11力例を示す図である。

ローチャートである。

20

【図4】本発明の実施例::に関した動作フローを示すフ

[図5] 本発明の実施例:に則した動作フローを示すフ ローチャートである。

ローチャートである。

[図6] システムメモリーの構成例を示すプロック図で

·画情報压縮再生裝配 [你号の説明]

SAFメモリー

システムメモリー 30

操作技术部

ファクシミリ制御部

スキャナー部

プロッター部

ウインバッファメモリー 記録紙ユニット

通信制御装图 類問御装配

1)、ファーストページの管理プロックを指すポインタ

[<u>M</u>2]

P 1 6

メモリー受信原稿出力

YES

(分のスーツ) 有めか?

2 Z

H イン

P 15

出力ページ記録紙 サイズ表示

P | 4

出力ページ記録紙 サイズ読み出し

P 1 2

出力くーン原稿 サイズ読み出つ

メモリー原稿 有るか?

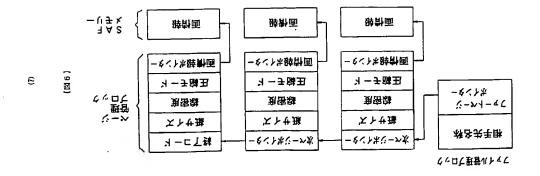
2

スタート

[図4]

P 1 3

出力ページ原稿 サイズ表示



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

č
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.